

# 今年も出荷額は 県下で二位でした

昭和55年  
工業統計調査まとまる

日本の工業の実態をつかみ、経済対策の基礎資料となる「昭和55年工業統計調査」が、このほどまとまりました。

工業統計調査は、毎年12月31日現在で、全国の製造業を営むすべての事業所を対象に行い、製造品出荷額等や事業所数などをまとめたものです。

市内の製造品出荷額等は、1兆2,054億円で、昭和54年に引き続き県下で2位でした。

## 浜松に次ぐ1兆2,054億円

富士市の昭和55年12月31日現在の製造事業所数は1,474事業で、従事する人は4万6,184人、製造品出荷額等は、1兆2,054億6,094万円でした。

これを前年と比べると、事業所では16事業所(1.1%)減少、従業者数では107人(0.2%)増加、また製造品出荷額等は、1,344億4,450万円(12.6%)の増加でした。

輸送用機械、化学工業などの重化学工業が製造業に占める割合は、事業所数44.6%、従業者数53.4%、製造品出荷額等50.6%と、重化学工業のしめる割合が大きいことを示しています。

従業者1人当りの出荷額等は、従業者規模3人以下の事業所が平均536万円に対し、同300人以上の事業所では、3,386万円で、約6.3倍の開きがあります。

また、県下市郡別で製造品出荷額等をみると、浜松市の1兆3,268億円が第1位で、県下の製造品出荷額等の14.1%を占め、次いで本市1兆2,054億円(12.6%)、清水市8,812億円(9.2%)、静岡市6,761億円(7.1%)、磐田市5,809億円(6.1%)の順で、この5市で県全体の49.1%を占めています。



### 緑地公園の駐車場整備を

(おたずねします) 私はスポーツが好きで休みには、殆んどスポーツをしています。

そこで富士川緑地公園についてお願いがあります。あれだけいろいろなスポーツができる公園の駐車場がよくありません。

舗装していただけませんか。  
(宮下Kさん)

(おこたえします) 富士川緑地公園は、河川敷を建設省から借用して造られたもので、種々の制約があります。洪水時には公園は全部水没するものと想定し、その流水の妨害となるようなものは一切造ったり育て

てはいけないことになっています。

ご要望の駐車場ですが、上記のことから河川占用許可基準第5条により「堤防の法尻より20m以内は治水上重要な区間であって如何なる工作物も禁止する」となっています。

駐車場は、ちょうどこの部分に該当するため舗装あるいは、区割等の工作をすることはできません。

したがって、利用されるみなさんが限られた敷地の中で整然と利用されるようお願いいたします。

(みどりの課)

### 事業所数は1,474事業所

事業所数を産業別にみると、パルプ・紙の362事業所が最も多く、次いで一般機械255事業所、金属製品173事業所、食料品137事業所の順でした。(グラフI)

前年に比べて増加した産業は、金属製品が17事業所、次いでその他5事業所、電気機械3事業所、精密機械2事業所の順。

一方、減少した産業は、パルプ・紙18事業所・輸送機械18事業所・鉄鋼業3事業所・繊維工業2事業所の順でした。

### 従業者数は4万6,184人

従業者数を産業別にみると、パルプ・紙15,741人、輸送機械8,616人、電気機械4,597人、化学工業4,032人の順でした。

前年に比べて増加した産業は、金属製品が315人、輸送機械285人、電気機械169人、精密機械151人の順。

(グラフII)

一方、減少した産業は、パルプ・紙758人、一般機械144人、窯業・土石26人、繊維工業15人の順でした。

### 40%を占めるパルプ・紙

製造品出荷額等を産業別にみると、パルプ・紙が4,906億5,737万円、次いで

## 食中毒

### 防ベミツのポイント

- ・清潔・じん速・加熱と冷却



食中毒の予防には、**清潔・じん速・加熱と冷却**の三原則に心がけましょう。

「清潔」については、ふきん・まな板・包丁・食器類の衛生に十分気をつけ、台所に立つときは必ず手を洗いまししょう。「じん速」は、食品を早く調理し早く食べることに。加熱と冷却は食中毒を起こす細菌は、熱に弱いので、調理するときは十分に熱を加えましょう。冷やすと細菌は増えにくくなりますが、冷蔵庫の過信は禁物。

七月・八月の暑い盛りは、食品のいたみが早く、食中毒が多く発生します。

で輸送用機械2,338億6,051万円、化学工業1,375億9,205万円、電気機械1,218億2,702万円の順でした。

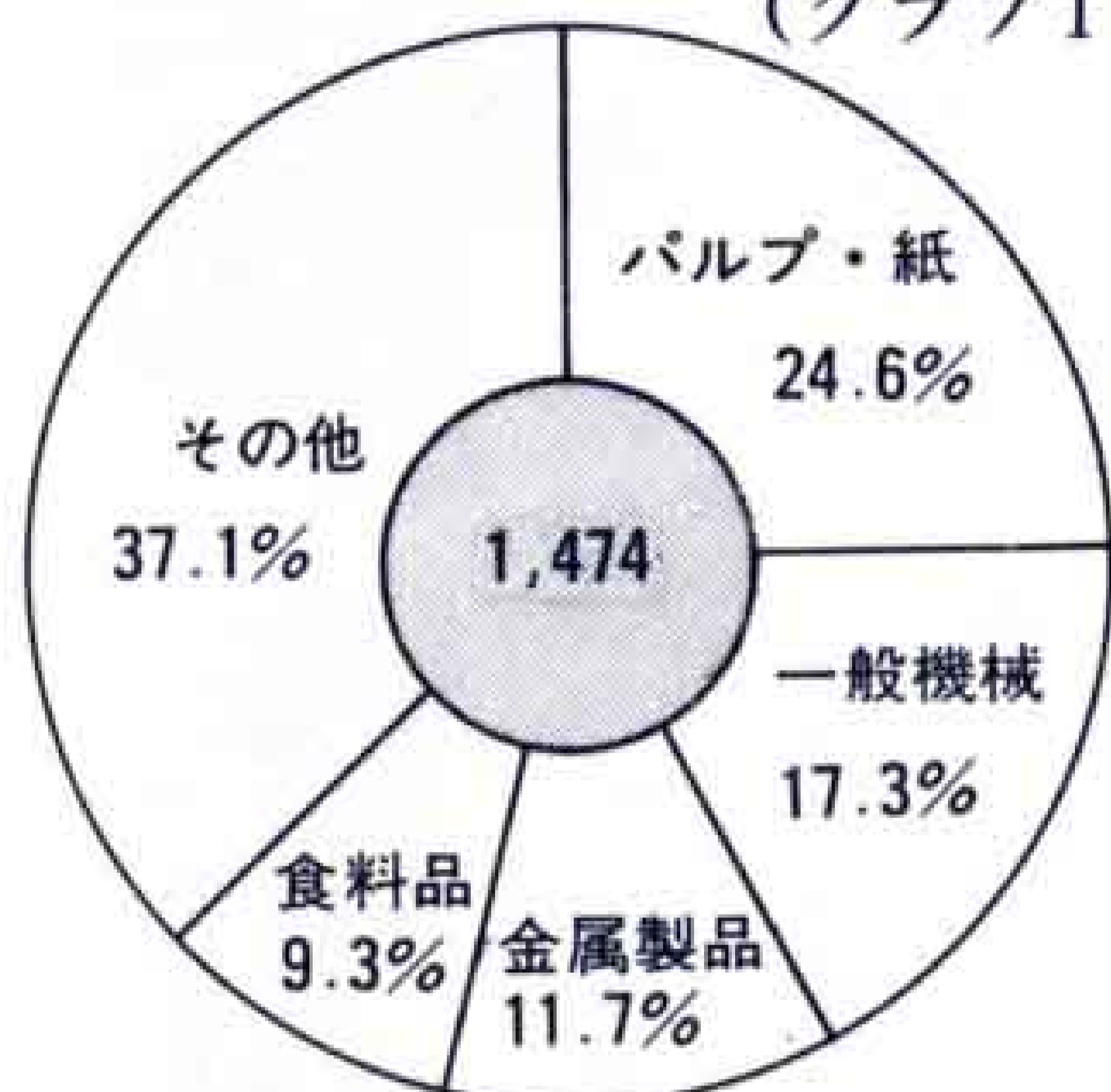
(グラフIII)

前年に比べて増加した産業は、パルプ・紙805億1,267万円、輸送用機械354億5,187万円、化学工業108億3,488万円、食料品77億3,658万円等の順でした。

減少した産業は、電気機械244億7,990万円でした。

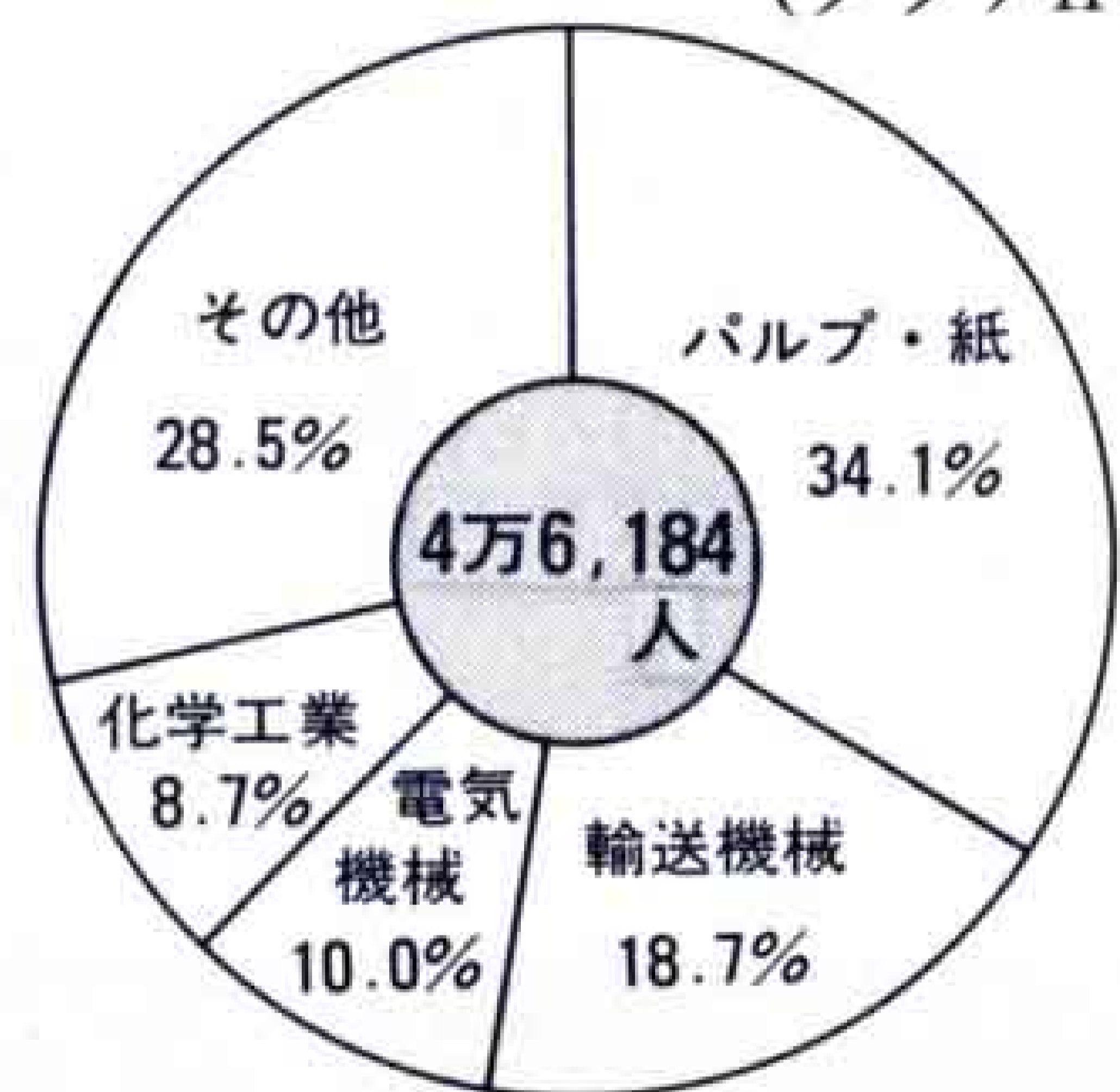
事業所数

(グラフI)



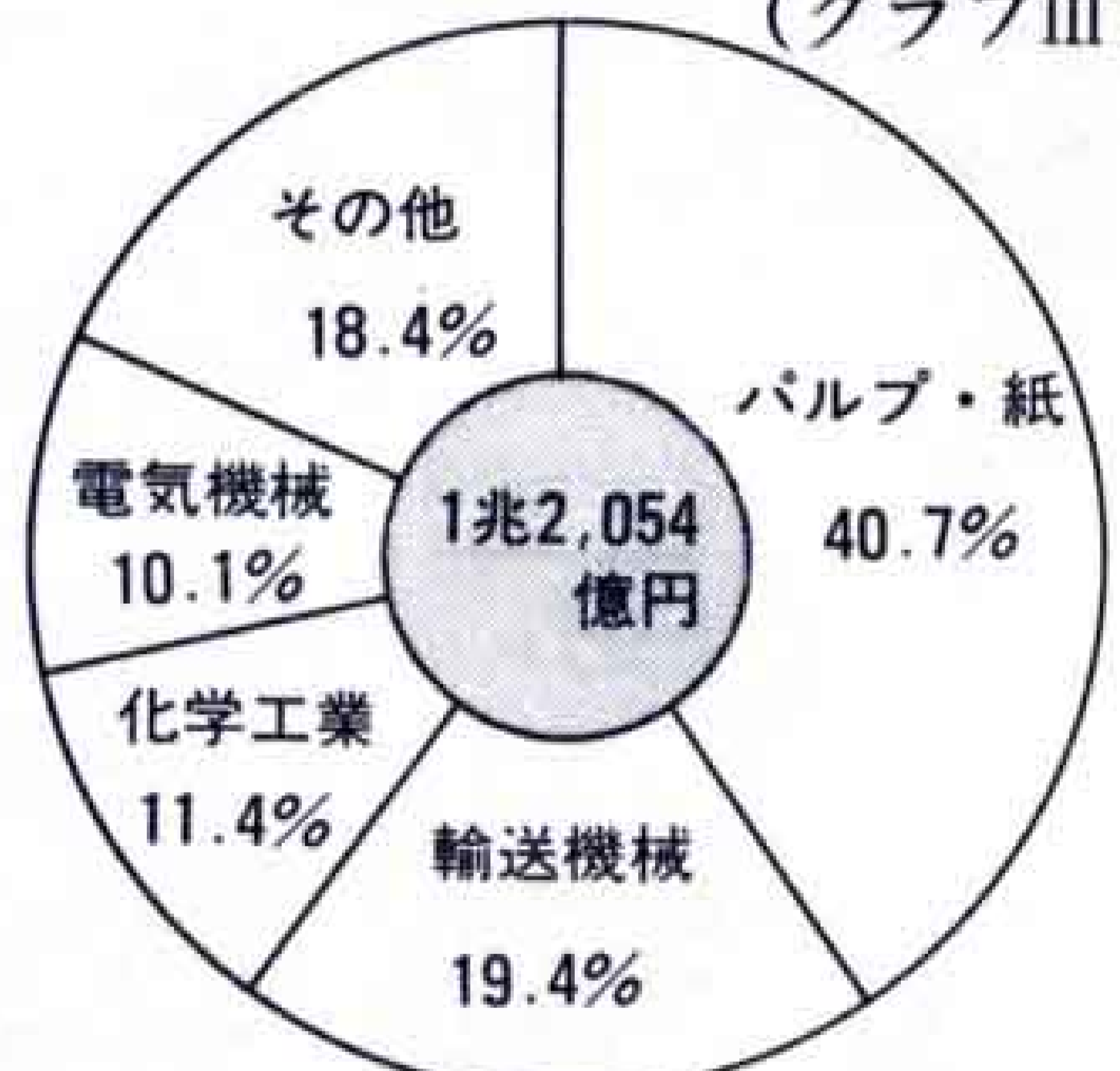
従業者数

(グラフII)



製造品出荷額等

(グラフIII)



## グループ訪問 43

## 子どものこと 共に考え話しあう

### 富士保育問題研究会

「子育てに自信がない親が多いみたい……」だから保育園に来て遊べない子がいるという。子供の自然な姿がほしい。どう育てていくか、もう一度見直してみよう。

富士保育問題研究会はそんなきっかけで13年前に誕生した。

以来、保育実践を報告しあったり講習会を開いて会員が学ぶことはもちろん、年2回父母向けの保育講座

を行うなどの活動を重ねてきている。

会員は公立保育園の保母がほとんどであるが、民営保育園の保母や、教師、それに保育に関心のある人にぜひ仲間になってほしいと呼びかけている。サークルの幅をもっと広げて、地域と結びついた保育運動に発展させていきたいという。



会員ニュースの印刷をする  
富士保問研の会員

「子供をみる目が変わってきたみたい。それにとってもはげまされます」  
会員の若い保母のことばにみんながうなずいた。

連絡先 ☎21-5910 (竹内和恵宅)